

難民キャンプで暮らしてみたら



SALAM NEIGHBOR

グアテマラの貧困地域で2カ月間生活した様子に迫ったドキュメンタリー映画『1日1ドルで生活』の2人の監督、クリス・テンプルとザック・イングラシーが、再び実験型ドキュメンタリーを製作！ 今度はシリア難民85,000人が暮らす難民キャンプへ。現地で日常生活を体験するドキュメンタリー。

全体で数百万人もの人々が家を追われて難民となったシリア危機は、第2次世界大戦後最大の人道危機といわれている。アメリカ人青年のクリスとザックが、シリア難民が暮らすヨルダンのザータリ難民キャンプで1カ月の生活を体験。このキャンプにはシリアから逃れてきた難民が暮らしており、国連が初めてザータリ難民キャンプ内にテントを張って生活することを許可した最初の映画製作者として、2人はテントを建てたり配給に並んだりする難民の日常生活を体験していく。そこには2人の想像を超える困難の中、深刻なトラウマを抱えながらも生き抜こうとしている人々の姿があった。世界で最も差し迫った危機のさなかで生きる人々と出会い、戸惑い、時に涙しながら、クリスとザックは難民と世界とをつなぎ彼らをサポートするために、自分たちができる役割を見つけていく。

原題にある“SALAM”とはアラビア語で「平和」という意味を含むあいさつの言葉。
(2015年アメリカ製作 75分 字幕スーパー)

12月19日（日） 2回上映 ①10:30 ②13:30

上映会場：B1Fギャラリー 料金：600円 入場者数：先着30名 30分前開場

みとこアートパーク ☎045-986-2441

横浜市緑区長津田2-1-3 長津田駅北口徒歩4分